



胸を弾ませたり、少し不安も抱いたりして 新入学、新入社人も自然にもフレッシュな息吹が溢れる4月です。すでにフレッシュではなくなったと感じる方もリフレッシュ!! 若い息吹に負けないよう、円熟まで頑張りましょう。

最近の様子……お客様の声

「カンバ建築設計」として創業からまもなく16年 沢山のお客様と出会いました。これから新築やリフォームをお考えの方の参考になればとOBの皆様にアンケートを書かせていただきました。その中から一部紹介したいと思います。

- ・和室があればよかった。(T. S 様 30代)
- ・日当りをもう少し注意すれば良かった。(M. S 様 60代)
- ・台所のテーブル近くに換気扇を付ければ良かった。鍋や焼肉をする時に湯気や煙がこもる。(A. H 様 20代)
- ・オール電化にすればよかった。(E. M 様 50代)
- ・老人世帯です。今後とも「ハウスクター」として面倒を見て下さい。(K. M 様 60代)
- ・何年かには一回ずつ見回してほしい。(M. S 様 60代)

ありがとうございました。参考にさせていただきます。



H13年12月竣工、R24号線沿い 須我神社近くの「美容室あつこ」さんです。大きな窓に木の筋交いを見せ、ログ調な洋風と和風のバランスが特徴で、明るい店内はいつもお花に囲まれ心とむお店です。春には窓の外に桜並木が広がります。峠を越えればすぐ松江市、是非ご来店ください。



最近の仕事……若夫婦の空間



リフォーム前

現在はマンション暮らしの若夫婦がご両親と同居されるにあたり2階のリフォームをさせていただきました。まもなく赤ちゃん誕生で、2階にもトイレ、洗面、ミニキッチンがあると便利ということで小屋裏納戸を利用して壁を張り出し、水廻りを確保しても十分なスペースを取ることができました。階段も万が一転んでも途中で止まるように踊り場をつくり小さなお子さんにも安心です。既存の窓はガラスだけをペアガラスに交換し、断熱効果が期待できます。ちょっとした工夫で安全で使い易い若夫婦の空間ができました。



リフォーム後



へ〜の話……シロアリが分家!?

シロアリは風の流れや光を嫌い木材の内部や地中、蟻道(泥で作った蟻の道)など暗黒の世界で生活しています。そんなシロアリも年に一度だけ外に出てくる時期があります。それは羽アリの群飛(分巢)の時です。シロアリの家族の中の一部が分家の為に羽が生えて外に飛び出し、次の巣を探すのです。その羽アリになる時期はヤマトシロアリ(島根県東部はこれ)の場合 一般的には4月~5月下旬頃(気候により6~7月頃にずれる事もあるようです)まで。毎日だらだら発生するのではなく雨の降った後などの少し蒸す日中に飛び出します。しばらく飛ぶと翅(羽)が取れ、雄雌でカップルを作り、ペアとなって樹木などに新しい巣を作り女王・王となります。最初の幼虫は女王と王に育てられ、これが育って働きアリとなります。以後は働きアリが育児と巣作りに専念し、女王と王は産卵だけが仕事となり、巣はどんどん大きくなります。巣が飽和状態になってくると新しい羽アリが生まれ、巣から出て新しい巣作りを繰り返します。



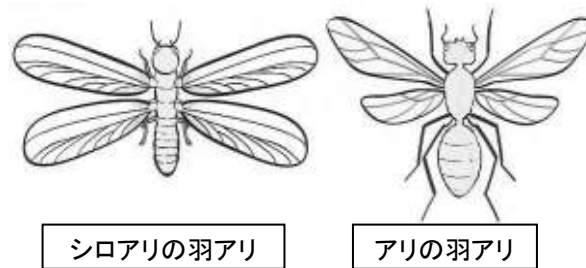
蟻道(ぎどう)

こんなことはありませんか?

- ・羽アリ、落ちていた羽を見た
- ・床を踏むとフカフカする場所がある
- ・浴室やトイレ、玄関の柱の根元に小さな穴ができた
- ・柱をたたくと空洞音がする
- ・近所でシロアリ被害があった
- ・床下に泥で出来た筋状のものがあつた(蟻道)

などのようなことがあれば要注意!! 急いで専門家に検査と駆除を依頼してください。

「シロアリの羽アリ」の見分け方



シロアリの羽アリ

アリの羽アリ

1. アリの触覚は「く」の字状をしています。シロアリの触覚はネックレスのように数珠状をしています。
2. アリの羽は前羽が後羽より大きいものに対して、シロアリの羽は4枚ともほぼ同じ大きさ、形をしています。
3. アリは腰の部分が蜂の様に大きくくびれていますが、シロアリは細くなっていません。

余談ですがシロアリはアリの仲間ではなく、どちらかといえばゴキブリに近い仲間なのだそうです……

白蟻の話のついでですが、床下調査の結果、金物を付けさせられた方は逆に建物を危険にしている場合があります。戦前の住宅はちゃんとした免震構造(揺れる事で地震力を分解)の家がほとんどで部分的に補強金物を入れると他の部分へ力が集中し破壊の恐れもあります。詐欺の場合も多く、我々の仕事は10年掛けて一人前が育ちますが、その業者は10日の講義で専門家になるそうです。OBのセールスマンから聞きました。



有限会社 建人 KENTO

代表取締役 神庭 健治
雲南市大東町須賀 66
TEL/FAX 0854-43-6818

URL <http://user.yoitoko.jp/kanba66/>
e-Mail kanba66@hotaru.yoitoko.jp

